

ミニフォーラム開催のご案内

平成23年8月29日
管理運用研究部会

今般、下記によりミニフォーラムを開催します。会場スペースが限られていますので、参加いただける方は早めにご連絡願います。

演題	「福島原発事故と世界の将来」
講師	村田光平 地球システム・倫理学会常任理事（元スイス大使）
日時	9月30日(金)午後1時30分～3時30分
場所	グランドアーク半蔵門 3階トパーズの間

趣旨

福島第一原発事故をめぐっては今後、事故発生の経緯・対応について調査、検証が進み、事故の真相が明らかにされるとともに、原発の安全問題、原子力エネルギー政策等をめぐって一段と議論が深まっていくものと思われる。講師は原子力の安全性について倫理哲学、文明論の立場から長年にわたって警鐘を鳴らしてきたが、今回の事故発生直後から国内外に向けて広く緊急メッセージを送り、原子力の利用抑制等をアピールしてきた。核・原発の危険性を技術的、専門的な議論を超えて倫理・責任・文明の視点から論じる講師の主張はユニークながら、この問題を考える上で一つの参考となると思われる。

講師略歴

昭和13年、東京生まれ。東京大学法学部卒業後、外務省に入省。本省で分析課長、中近東第一課長、国連局審議官、在外で在仏公使、セネガル大使、スイス大使を歴任。この間、宮内庁御用掛、公正取引委員会官房審議官、衆議院渉外部長に出向。退官後、京セラ顧問、東海大学教授を経て、現在は地球システム・倫理学会常任理事、サカエ・シュテンジ財団理事、東海大学、アルベール・シュバイツァー国際大学、天津科技大学各名誉教授。著書は「新しい文明の提唱—未来の世代へ捧げる」、「原子力と日本病」、「歴史の危機の入り口に立つ日本」（共著）、「現代文明を問う」等、多数。

参加連絡先 警察政策学会事務局（〒102-0093 千代田区平河町1-5-5）
TEL 3230-2918・7520、Fax 3230-7007、mail: asss1@lake.ocn.ne.jp

(了)